

交通基盤部の戦略広報 ～戦略的PR(パブリックリレーションズ) を目指した新たな取組～



コンテスト一般部門最優秀賞「鉄骨美」

交通基盤部

令和元年12月23日

戦略広報<今年度の目標>

(1) 県民との信頼関係を構築する戦略的PR
(対話型のコミュニケーション)

(2) 誰もがわかりやすく伝わる広報

(3) 産学官連携の強化と新たな連携による
静岡どぼくらの取組拡大

(4) **テーマは”美しさ”**

3K(きつい、汚い、危険)

⇒**新4K(給料、休暇、希望、きれい)**

子どもが働きたいと思う

子どもの親が働かせたいと思う建設産業へ

静岡どぼくらぶフォトコンテスト2019の開催

◇募集テーマ「静岡県、社会インフラのある風景」



「学生の部」最優秀賞
(大好きな道)



「建設産業の部」最優秀賞
(竜山橋にとりつくスパイダーマン)

◇応募状況

一般の部:127 学生の部:60 建設産業の部:101 計288件

◇共催:(一社)静岡県建設業協会

後援:(株)建通新聞社

(一社)静岡県コンサルタンツ協会(副賞:「月刊建設データ」表紙掲載)

「土木のチカラ。カレンダー」の作成

月めくりカレンダー

フォトコンテスト
部広報グランプリ(写真部門)
の受賞作品から
13点を厳選して作成



ポスターカレンダー

県内全ての
小学校、中学校、
高等学校、大学へ配布



「静岡どぼカード」の本格実施(静岡県オリジナルカード)



ダイナミックで特徴的な
“社会インフラ”を掲載

【インフラデータ】

所在地：賀茂郡河津町梨本
路線名：国道414号
形式：上部工 連続非合成曲線箱桁橋
下部工 逆Y型構成立体ラーメン橋脚
規模：1064.1m (高架全体) 詳しい情報はこちらから▲
着手/完成年：昭和53年/昭和56年

2019.8

昭和53年1月14日に発生した伊豆大島近海を震源とする地震により、当時の道路は山腹が崩壊して寸断された。七滝高架橋は、この道路の復旧として山腹から離して整備されたもので、71.9mの標高差を克服するため、全国でも珍しい半径40mの二層ループを主構造とした高架橋である。

9 産業と技術革新の基盤をつくろう
11 住み続けられるまちづくりを
17 パートナースhipで目標を達成しよう

SUSTAINABLE DEVELOPMENT GOALS
2030年に向けて世界が定めた「持続可能な開発目標」です

施設の基本的データ・こだわりの技術
・豆知識を記載

QRコードでデータベースHPへ

SDGs掲載で子どもの教育へ活用

「東京2020オリンピック・パラリンピック応援仕様工事看板」設置



東京 2020 オリンピック・
パラリンピック
自転車競技静岡県で開催

オリンピック・パラリンピック推進課の協力を得て、1ヶ月で組織委員会の承認！



御殿場市・裾野市・小山町・伊豆市(自転車競技開催都市)
くらし・環境部、教育委員会も実施中

現在328所
(県内全域・交通基盤部)

今後の更なる展開

新4K(給料、休暇、希望、きれい)

建設産業団体との
連携強化

各部局との連携強化

↑
戦略的PR

静岡どぼくらぶ

担い手確保と育成

生産性向上

職場環境の改善

最後に



交通基盤部の戦略広報を支えているのは
広報担当者を中心とした若手職員



交通基盤部は
「ONE TEAM」で
取り組んでいます。

